

問う市政を

一般質問

質問・答弁の要旨

一般質問を行った議員の順番で、各議員が一定のスペースでまとめたものを掲載しています。二次元コードから各議員の一般質問の録画配信へアクセスできます。(11月26日まで)

高齢者に対する補聴器購入補助について



対馬：年齢を重ねることで徐々に聴力が低下する加齢性難聴は65歳を過ぎると聞こえづらくなる方が急激に増えると言われています。「聞こえる」という日常生活の基本を揺るがすものであり、日常会話や地域とのつながりに大きく関わる課題です。今回創設をしていただく補聴器購入補助制度について詳細を教えてください。

福祉部長：難聴の早期の段階から補聴器を適切に活用いただき、加齢性難聴の高齢者御本人のコミュニケーションの機会を確保することで介護予防につなげること、また生活の質を維持していただくことが目的です。主な要件は、65歳以上の方で、補聴器に詳しい耳鼻咽喉科医の診察

及び検査結果により補聴器の必要性が確認された方というふうに検討しております。まずは補聴器に詳しい耳鼻咽喉科医を受診いただきまして、補聴器装用の必要性が判断されましたら市へ申請をしていただきます。市が補助を決定してから、認定補聴器技能者が在籍する専門店で購入する、そのような流れを想定しております。こちらの事業につきましては、市長から早急に取り組むよう指示を受けているものでございます。来年度予算が成立次第、周知を行い、開始というふうになりますので、7月スタートを目途に、現在進めております。

対馬：せっかく補助制度を創設するのであれば

自由民主党国分寺
対馬 ふみあき



購入後も使い続けていただく設えも必要だと考えますがいかがですか

福祉部長：やはり補聴器を適切に使用し続けていただけるということが重要でございます。アフターケアを効果的に行っている、先駆的に取り組んでいる自治体等もございますので、そちらを参考にしながら検討してまいりたいというふうに考えております。

その他
旧市民戸倉野球場について
西国分寺駅周辺について

地域通貨導入で市民に豊かな暮らしを！



※以下は質問の抜粋。他にも質問事項はあり。

【旧庁舎用地への移動手段について】

脇村) 本多武道館の旧庁舎用地への移転後、重い剣道用具を持つ利用者の通館負担軽減のため、ぶんバスのルート変更・新規ルート・本多地区の停留所増設を要望する。

市) 公共施設アクセス確保の必要性を認識しつつ、まず既存の鉄道・路線バス活用を基本とし、利便性向上の研究を継続する。

【民俗資料室の利用と活用法について】

脇村) 地域に開かれた集会・防災・展示施設としての利活用は可能か。

市) 展示室以外にも資料が多数で狭隘。ひかり

プラザ等にも分散仮置き。現時点で集会施設としてのスペース確保は困難。

【市内の動植物の現状について】

脇村) 動物による農業被害の現状と対策は。

市) ここ数年3～7件で推移も直近は上昇傾向。経済課・環境対策課がJAと連携し、被害窓口を記したチラシを年2回配布。

【商品券・地域通貨導入について】

脇村) ぶんじ商品券の財源と今後の展開は。

市) 令和6年度ぶんじ地域応援商品券の最終事業費は約4億0708万0617円。うち国の交付金約2億8060万7000円、残りは財政調整基金。非換金型ポイントを前提とする施

自由民主党国分寺
脇村 たいき



策の検討予定は現時点でなし。法定通貨の強制通用力を踏まえ、まず円換金型の枠組みが適切との認識。

脇村) 円換金型→非換金型の地域通貨の段階的導入案を提示したい。

A案：eumo導入（円でチャージ、3か月で失効、再配分・円換金可）で商店街活性化→B案：円に替えない独自ポイント（ポケペイ等を使用）を段階導入し、失効分を福祉・教育バウチャー等に活用する構想を提示。今後も調査・議論を継続。

市民の安全な生活環境を確保するために



【在宅人工呼吸器使用者への支援について】

【はぎの】災害等による停電が生命の危機に直結するため、予備電源を整備する必要がある。都の補助事業の対象外の方を正確に把握し、市独自の補助事業を創設することを提案したい。

【市】個別支援や制度利用の手続を通して、さらに漏れない把握に努めてまいりたい。非常用電源の確保等についても、より正確な現状把握に努めてまいりたい。

【認知症対策について】

【はぎの】認知症サポーター養成講座の実施について、職域での開催をさらに進めるために、市の職員研修に位置づけることを提案したい。

【市】来年度の新任職員研修として実施できるよう検討してまいります。

【はぎの】全市立小・中学校において、認知症サポーター養成講座を開催し、1人でも多くのキッズサポーターを輩出する取組が、今後ますます重要と考える。市の見解を伺う。

【市】9月5日の講座においては、丸山市長も受講する予定で、市を挙げて取組を推進してまいりたい。改めて校長会において周知を図るとともに、関係課と連携してまいりたい。

【心のサポーター養成研修について】

【はぎの】本市としても心のサポーター養成研修を実施することを提案したい。

公明党
はぎの 英輔



【市】その内容や研修開催の方法等について研究させていただきたい。

【小児インフルエンザの経鼻ワクチンについて】

【はぎの】本市においても注射針を使用せずに鼻に噴霧するだけの痛くない経鼻ワクチンに対する補助を行っていただくことを要望したい。

【市】今年度より経鼻ワクチンへの助成額を4,000円へと増額し、都の補助事業を活用してまいりたい。

その他、熱中症対策についてと地域活性化包括連携協定について質問しました。

非核平和都市としての姿勢と次世代への継承



健康推進事業について久保) 带状疱疹ワクチン任意予防接種が令和8年度も実施となり感謝、詳細を。市) 市長の判断を踏まえ8年度以降も現制度の枠組みを継続。久保) 男性へのHPVワクチン任意予防接種助成の創設に感謝、効果と周知方法は。市) 効果は中咽頭がん等の原因と考えられるHPVウィルスへの感染予防、男性が感染予防することで性交渉による女性への感染リスク減少の可能性など。周知については広く情報が届くよう力を入れる。久保) 子宮がん検診の受診率アップのためにもHPV検査単独法等の導入を要望した。

障がい者支援事業について久保) 聴覚障害者の

支援について、手話施策推進法が国会で6月に可決成立。今後の当市の取組みは。また手話言語条例の策定推進を意見。市) 手話通訳者派遣や各種手続きのサポート、手話通訳者養成講座開催等に取り組む。今後もデフスポーツへの理解を広げ、手話文化への関心の広がりに取り組む。久保) 移動支援事業の拡充内容は。市) 今までは出発地は自宅だったが、安全が確認できるその他の場所からも出発可能。久保) 安全への配慮とともに、今後も柔軟な拡充を要望。

防災強化と地域コミュニティづくりについて久保) 防災に特化した地域コミュニティづくりは大切。今まで以上に市民の自発活動の後押し

公明党
久保 けいこ



を行うよう要望。市) まちの腕きき掲示板の活用等も含め支援する（市民生活部）。平時から顔の見える関係づくり等を支援する（総務部）。

平和祈念事業について久保) 戦後・被爆80年の節目、平和創出の機運を一層高めることが重要である。非核平和都市である当市は次世代への平和継承に努め、広島市の貸出しVRゴーグル等の活用など、平和事業のさらなる拡充を要望。市) ゴーグル活用等に向けて対応を図る。今後もご提案を参考に、よりよい企画を検討。

その他、蜂等の駆除についても質問を行った。